

子育て通信

ポラン



第118号
平成28年10月26日発行

埼玉県比企郡ときがわ町桃木452
(はなぞの保育園内)
子育て支援センター「ときがわ」
☎ 0493(65)2655

(ホームページもご覧ください)

<巻頭言>

「読んで、読んで」

子どもはお気に入りの絵本を何度も「よんで。」とせがみます。読み終わるとすぐにまた「よんで。」これが毎日毎晩続くと、可愛い我が子とはいえ、さすがにうんざり。でも、思い出して下さい。幼い頃はさておき、こんなにくり返し本を読んだ記憶ありますか。私の場合、どんなに好きな小説でも多くても3、4回。小説と絵本では比較にならないというなら、絵本だっていい。絵本を数十回繰り返し読むなんてもう私にはできません。それを子どもは日々やっているのです。「うーん。」と唸ってしまいます。子どもって、すごい！

子どもはもうすっかり絵本の内容をそらんじています。一言一句そらんじています。それなのに、子どもは、「よんで。」と母にせがみ、父にせがみます。「はっ。」とします。子どもが欲しているのは絵本だけではないのかもしれない。子どもは母に読んでほしいのです。父に読んでほしいのです。きっとそうです。子どもにとって絵本は「愛の体験」なのかも…。

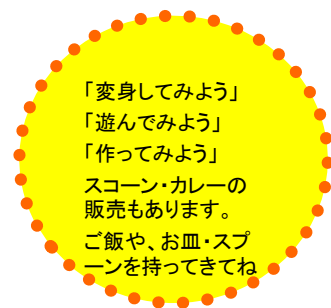
読書の秋？ 読書に季節なんてあるものですか。今夜も親子で絵本を。

柳瀬寛洲

11月の予定



月	火	水	木	金	土
	1 どんぐりクラス (建具会館)	2 解放・相談 ほのぼの カンガル	3	4 ポランひろば 公園であそぼう (ホテルの里 公園)	5 開放・相談
7 開放・相談	8 ぐりクラス (玉川公民館)	9 解放・相談 ほのぼの カンガル	10 開放・相談	11 ポランひろば おはなし会 おやつ試食	12 開放・相談
14 開放・相談	15 ぐらクラス (せせらぎ ホール)	16 解放・相談 ほのぼの カンガル	17 開放・相談	18 ポランひろば 手作りおもちゃ	19 開放・相談
21 開放・相談	22 開放・相談	23	24 開放・相談	25 にこにこポラン ひろば やまのぼり	26 こどもまつり
28 開放・相談	29 開放・相談	30 解放・相談 ほのぼの カンガル			



こどもまつり

11月26日(土)
はなぞの保育園
9時半～12時

みんな来てね！



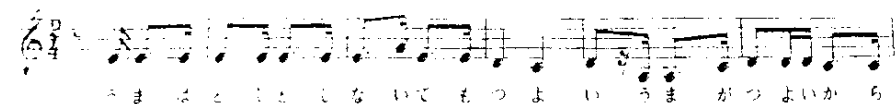
にこにこポランひろば 「やまのぼり」 11月25日(金) 10時半～(10時～受付)

たまがわ子育て支援センター・平保育園との合同企画です。
支援センター「ときがわ」に集合して、ちょっとおやまに登ってみましょう。
動きやすい服装と靴でおいで下さい。雨天の場合はお部屋で遊びます

<くわらべうた>

お膝にのせてゆさぶりを楽しみます。「乗り手さんも強い」の部分をお子さんの名前を入れて「〇〇ちゃんも強い」と歌ってみるのも楽しいですよ。また、おんぶで歌に合わせて歩き、パカッパカッ・の所はギャロップでお馬さんのように跳ねてみると楽しくなります。

♪うまはとしとし



<支援センターのひとこま>

ママも一緒に！

ポランひろばで砂あそびをした日・・・

まずは見て触れて楽しむ砂。壊す楽しさからイメージをふくらませて形にしてあそぶ砂。「まずはママがいっぱい楽しんでくださいね。」と伝えると、お子さんより先に靴を脱ぎあそび始めるママが続出。

「うわあ～気持ちいいね！」

せっせとお山を作りはじめたママたちの傍で、やっぱり裸足になってシャベルで砂をすくう子どもたち。

「プリン！」とママが型抜きをすれば そ～っと手を伸ばし、つまんでモグモグ食べる真似っこ！ 親子で手足を真っ黒にして笑顔でいっぱいでした。

<絵本紹介>



元永定正 作
福音館書店

「がちゃがちゃどんどん」

擬音オンパレードの絵本です。これを読むには、その人その人のイメージがあって、イントネーション（抑揚）も全く違ってきます。くり返し読むことで、子ども達も覚えます。さて今度はパパに読んでもらったなら、まったく違うイメージが広がり、1冊の本が何度も楽しめること間違いなしです。

支援センター担当 仲野陽子

<編集後記>

「思い出のにおい」

ある道を通りかかった時、あら？このにおいは？思わず立止まってしまいました。懐かしさで気持ちがいっぱいになる香りだったのです。

ふり向いてみると、稲を刈った後の田んぼ。干してある稲のにおいに幼いころの田舎の情景が広がりました。

五十嵐民江

